

東亜 DKK 製給水モニター修繕仕様書

1. 物件名

東亜 DKK 製給水モニター修繕

2. 概要

本件は、東亜 DKK 製給水モニターについて修繕を行うものである。なお、作業終了後に、機器が正常に動作し、水質検査に必要な分析精度が確保されていることを確認すること。

3. 対象機器

場所	機種	台数
泉町局	残留塩素計 CD-36D	1 台
	pH 計 HDM-136A	1 台
上馬伏局	残留塩素計 CD-36D	3 台
	pH 計 HDM-136A	1 台
	電気伝導率計 WDM-136A	1 台
殿島町局	一体型モニターMWB4-72	1 台

4. 内容

(1) 共通

- ①稼働状況の確認（作業前、作業後）
- ②設置場所の確認
- ③装置外観（傷・汚れ・ひび割れ）の確認及び清掃
- ④配管ジョイント、通水状況及び漏水の有無の確認
- ⑤基盤・コネクタの確認
- ⑥キー動作・パラメータの確認
- ⑦流量の確認

(2) 残留塩素計 CD-36D

- ①液槽の清掃
- ②オープンゼロの校正
- ③手分析による残留塩素濃度確認及び校正

④検知電極の交換

⑤セラミックビーズ（1φ 25g）の交換

（3）pH計 HDM-136A

①ジャンクションの点検

②電極内部液（3MKCl 500ml）の補充

③中性りん酸塩 pH6.86 標準液及びほう酸塩 pH9.18 標準液による校正

④pH 電極の交換

⑤ワッシャーの交換

⑥電極パッキンの交換

（4）一体型モニターMWB4-72

①装置分析部内の目視点検

②配管の汚れ確認、洗浄

③測定流量の確認、調整

④手分析による残留塩素濃度確認及び校正

⑤手分析による pH 値確認及び校正

⑥濁度標準液による指示値の確認、校正

⑦色度標準液による指示値の確認、校正

⑧セラミックビーズ（φ0.5 10g）の交換

⑨中性りん酸塩 pH6.86 標準液及びほう酸塩 pH9.18 標準液による校正

⑩pH 電極の交換

⑪モーターアセンブリー（残塩モーター）の交換

⑫ウレタンチューブ（φ4 透明 2m）の交換

⑬pH 用 O リング（P12）の交換

⑭pH 用 O リング（P15）の交換

⑮ビーズケース用 O リング（S28 FPM）の交換

⑯濁度用 O リング（S22.4 NBR）の交換

⑰色度用 O リング（S22.4 NBR）の交換

⑱シリカゲル（中粒 青 10g）の交換

⑲固定オリフィス（1m）の交換

⑳フィルターカートリッジ（ゼロ水用）の交換

- ②①高真空用シリコングリスの補充
- ②②反射ミラーの交換
- ②③CL セル ユニットの交換
- ②④O リング (S16) 導電率計用の交換
- ②⑤O リング (S45) セル窓用の交換
- ②⑥O リング (S34) セル用の交換
- ②⑦O リング (P20 FPM) ミラー用の交換
- ②⑧O リング (S20) 光源/受光部用の交換
- ②⑨LED ASSY の交換
- ③⑩メイルエルボ F4-M5ML (導電率部 1P, pH 部 2P) の交換
- ③⑪φ4×1/8 ワンタッチ継手の交換
- ③⑫メイルエルボ F4-01ML (SV2, 2P) の交換
- ③⑬ユニオンティー FR4-00UT の交換

5. 場所

- (1) 泉町局：門真市泉町 7 番 23 号（泉町浄水場内）
- (2) 上馬伏局：門真市四宮 2 丁目 2 番 43 号（上馬伏配水場内）
- (3) 殿島町局：門真市殿島町 7 番 1 号地先

6. 期限

令和 8 年 3 月 31 日

7. 修繕日

発注者と受注者の協議の上で決定すること。

8. 業務時間

本件に係る業務時間は、原則土曜日・日曜日・祝日を除き午前 9 時～午後 5 時頃までとする。ただし、やむを得ず業務時間外に作業を行う場合は事前に発注者と受注者双方の合意のもとで行うこと。

9. 報告書

受注者は修繕終了後、以下について報告書を提出すること。

※書類 1 部、電子データ 1 部

- (1) 修繕結果
- (2) 作業写真

(3) 試験成績表・校正結果

10. 疑義

この仕様に疑義が生じた場合または本仕様書に定めない事項で必要がある場合は、両者協議の上で決定すること。

11. 作業者

メーカー所定のプログラムを実施できる技術力を有すること。